P-SHOOTER（スクランブラタイプ） 取扱説明書

（政府認証品）

製品番号	04-02-0305

適応車種及び型式	YB125SP 型式：JYN125-3F (LBPPCJLT7G)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
このマフラーは、長年に渡るモンキー・ゴリラの製品開発で得たノウハウを駆使し設計、製造しております。エキゾーストパイプ、及びサイレンサーには、耐食性に優れているSUS（ステンレス）材を使用し、マフラー全体にポリッシュ研磨仕上げを行っております。
アイドリング排ガス制度及び加速走行騒音認証制度も獲得しておりますので一般公道で安心してご使用頂けます。オリジナルマフラーとは異なったサウンド、スタイルをお楽しみ下さい。
ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みになってご理解した上ご使用して頂きます様お願い致します。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても、当製品以外の部品の保証はどの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎指定部品以外との組み合わせはご遠慮下さい。
◎ノーマルマフラーに装着してあるスタンドストッパーが使用出来なくなる為、メインスタンドを取り外し使用して頂く必要があります。
◎タンデム走行が出来ません。このマフラーの取り付けには、フットレストブラケットを取り外す必要があります。予め、ご了承下さい。
◎このマフラーは、エアーインダクションシステムは使用しません。取り外しご使用下さい。
◎加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツの交換及び改造している車両に取り付けて一般公道での走行は出来ません。
◎キットにはエキゾースパイプガスケットは付属させておりません。取り付け時、新品のエキゾースパイプガスケットの使用を推奨します。
純正品番：5VL-E4613-00 GASKET, EXHAUST PIPE（車両販売店にお問合せ下さい。）

～特　徴～

〇オールドスタイルのキャブトンスタイルサイレンサーをアップ形状に取り回し、スクランブラタイプの外観に仕上げております。
〇オールステンレス製で耐食性に優れております。
〇エキゾーストパイプには専用のプロテクターを標準装備しております。
〇政府認証制度獲得品ですので、一般公道でご使用頂けます。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
■このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は容易に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、充分注意して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行って下さい。（マフラーのヒビ割れの原因となります。）
■車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラー等に接触しない様な場所に止めて下さい。歩行者や走行車両等が邪魔にならない場所に止める様心掛けて下さい。（歩道等に歩行者が歩く方向にマフラーを向けて車両を止めたりすると、歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被ったり車イスの人が通れなくなる場合があります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）
■加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。（法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされます。）

⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。（一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

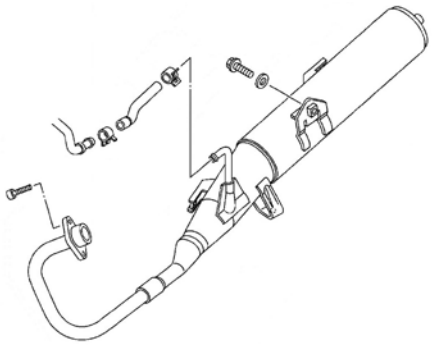
製品内容

番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	パイプ COMP.	1	――――
2	サイレンサー ASSY.	1	――――
3	ステー COMP.	1	――――
4	バンド (32-35)	1	00-04-0133
5	マフラーガスケット (25x31.8x25)	1	00-04-0131
6	フランジ６角ボルト 8x25	2	00-00-0318 (５ヶ入り)
7	フランジ６角ボルト 8x30	1	00-00-0181 (４ヶ入り)
8	パイプ，プロテクター	1	00-04-0147 （スクリュー２ヶ、パッキン６ヶ付）
9	バインド小ネジ 6x12	2	
10	パッキン 14x6.2x1.2	4	
11	チューブ，プラグ	1	――――
12	ワッシャ 13x24x2.5	1	00-00-0167 (２ヶ入り)
13	割ピン 3x25	1	00-00-0446 (５ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○エアーインダクションの配管のジョイント、マフラーのマウントボルト、エキゾーストフランジ部のジョイントボルトを外し、ノーマルマフラーを車両から取り外します。

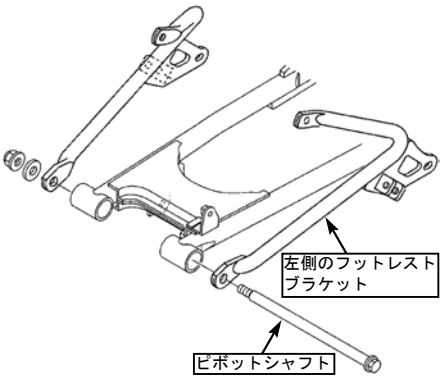


○メインスタンドを取り外します。
メインスタンドシャフト部の割ピンを外し、メインスタンドシャフトを引き抜き、メインスタンドを取り外します。

○メインスタンド，リンク、テンションスプリングを外します。

○メインスタンドシャフトを差し込み、ブレーキペダル、トーションスプリング、プレーンワッシャを元の取り付けられていた状態に取り付け、⑬割ピンを用いて取り付けます。

○右側のフットレストブラケットを取り外します。このマフラーは右側のフットレストブラケットを取り外す必要があります。バランスを考慮し、左側のフットレストブラケットも取り外す場合、リアアーム COMP. のピボットシャフトを取り外す必要があるので、リアホイール、リアアーム COMP. を取り外し左側のフットレストブラケットを取り外します。



○リアアームピボット部のナットを取り付け、締め付けます。
左側のフットレストブラケットを取り外した場合、厚み補正の為、⑫ワッシャ 13x24x2.5 をピボットシャフトに取り付け、ナットを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ナット
トルク：59N・m（6.0kgf・m）

○このマフラーは、エアーインダクションシステムは使用しませんので、エアーインダクションシステムを取り外します。
左右のサイドカバーを取り外し、シート ASSY. を取り外します。

○ヒューエルコックを OFF にし、各ホースの接続を外し、ヒューエルタンクの取り付けボルトを外し、ヒューエルタンクを取り外します。

○エアークリーナーボックスとエアーインダクションシステムの接続を外します。

○エアーインダクションシステムの取り付けボルトを外し、パイプごとフレームから取り外します。

○取り外したホースエンドに、⑪チューブ，プラグを取り付け、ノーマルのクリップで固定します。

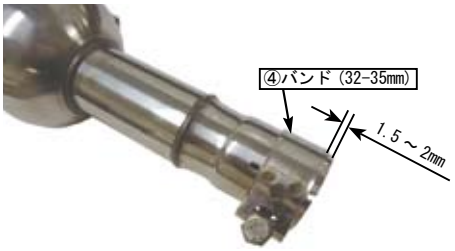
○取り外しと逆手順で、ヒューエルタンク、シート ASSY.、左右のサイドカバーを取り付けます。

○⑤マフラーガスケットの内径、外径の側面に耐熱ガスケット剤を塗布し、②サイレンサー ASSY. のジョイント部に⑤マフラーガスケットを奥まで差し込みます。

※推奨耐熱ガスケット剤
スリーボンド：1207B 相当品
ロックタイト：5699 相当品

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○②サイレンサー ASSY. ジョイント部に
④バンド (32-35mm) を取り付けます。



○②サイレンサー ASSY. に③ステー COMP. を
⑥フランジ 6 角ボルト 8x25 2 個を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

注意：必ず規定トルクを守る事。
⚠フランジ 6 角ボルト
トルク：20N・m (2.0kgf・m)

○①パイプ COMP. をエキゾーストポート部に
合わせ、ノーマルのジョイントボルトを用いてシリンダーヘッドに取り付けます。

○②サイレンサー COMP. ジョイント部を
①パイプ COMP. に差し込み、③ステー COMP. を
フレームに⑦フランジ 6 角ボルト 8x30 で
仮締めします。

○①パイプ COMP. エキゾーストフランジ部の
ジョイントボルトを均等に規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ジョイントボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

○③ステー COMP. 部の⑦フランジ 6 角ボルト 8x30 を
規定トルクまで仮締めします。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジ 6 角ボルト
トルク：20N・m (2.0kgf・m)

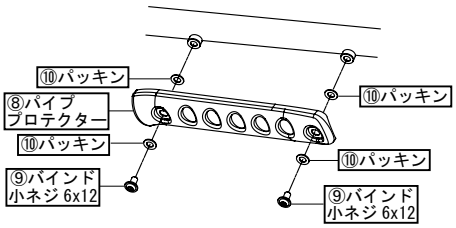
○②サイレンサー ASSSY. ジョイント部のバンド
(32-35mm) を規定トルクまで締め付けます。

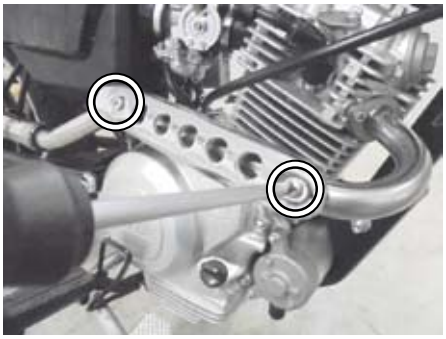
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンド
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

○①パイプ COMP. に⑧パイプ，プロテクターを
⑩パッキンで挟み込み、⑨バインド小ネジ
6x12 用いて取り付け、規定トルクにて締め付けます。

⚠ 注意：プロテクター裏側には、エッジや突起が
ある場合があります。ケガの無い様、
手を保護して作業を行って下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バインド小ネジ
トルク：6N・m (0.6kgf・m)





○認証プレートの保護フィルムを剥します。
○マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。
○エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

⚠ 警告：必ず換気のよい場所で行う事。

○エンジンを停止させ、各部を再度規定トルクにて増し締めします。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。